

1、認定こども園 くすの木祇園

2、今年度の活動概要

(1) 環境構成に関すること

認定こども園くすの木祇園の園舎は、武田山の麓に位置し、イオンモール祇園などの商業施設、経済大学などが近くにある人口の多い地域にあります。近隣にはたくさんの自然が溢れています。子どもたちは、お散歩中に見つけた自然物を持ち帰ったり、ご近所の方から、畑になった野菜やお花をいただいたりするなど、身近な自然に触れながら過ごしています。

(2) 特に印象的だった遊びの事例に関すること

\* 武田山

子どもの足で歩いて15分ほどで、武田山登山口まで行けることもあり、0歳から幼児まで、普段のお散歩で武田山に遊びに行き、それぞれの年齢や活動にあった遊びを楽しんでいます。

また、年長児は武田山の頂上に登ることが卒園前の恒例行事になっています。

< 0歳児 >

**武田山登山口で自然を満喫**



祇園北高校を眺めながら  
セイタカアワダチソウや  
ススキを摘んで遊んで  
いました。しばらくすると・・・

坂道をバギーを押して登  
りました。何度か休憩を  
はさみながらグイグイ  
登っていきました！！

おうじろう君が登山口を  
よじ登り始めました。  
それを見ていた  
みあちゃんやゆずちゃんも  
「なんだか楽しそ〜」と  
登ってみました！  
登山口の落ちていた  
どんぐりを沢山拾って  
帰りましたよ！！

< 1歳児 >

よく散歩で行っている山道へ散歩に行った時に、山の中へ入る小さな入口を見つけました！  
保育士が試しに登っていると、「うーちゃんもい〜」「かいちゃんも〜」とみんな列になるように斜面に向かってきました。少し急な斜面であるため、登っては滑り落ちての繰り返し。それでも、自分の体を支えるための木の枝や捕まるものを探し何度も自分で登ろうと挑戦する姿がありました！  
山の中で見つけた木やどんぐりを袋いっぱいに入れて持ち帰るところまで手伝ってくれました♪



時には尻餅を付いたり、  
転んでしまうことも…  
それでも諦めずに立ち上  
がり、何度も登ろうと挑  
戦しています！！



< 2 歳児 >

全員で馬返しまでコンプリート！

馬返しまで登ることを目標に週1回は登り、2ヶ月間半力作りをしてきました。  
25日の朝は「おにぎり〇個持ってきたよ」「梅やこんぶのおにぎりにしたよ」など友だちや大人と教え合い、「がんばろうね」と意気込む姿が見られました。



登山開始をして、序盤から「疲れた」という声が上がったり、友だちに順番を抜かされたりして不機嫌になったり、涙が出たりする姿もありました。それでも「大丈夫？」「頑張れ」と友だちと声をかけあい、手を取り合いながら気持ちを立て直し、登り続けようとするかぜさん。



< 幼児 異年齢 >

\*自然の中で\*

武田山の散策を楽しむひだまりさん。はやとくんが曲がった木の枝を見つけ、「魚釣りみたい」と葉っぱを魚に見立てて遊んでいると、その姿を見て「私もやってみたい」とみんなが集まってきました。「いかが釣れた！」「私はマグロだよ」と想像を膨らませながらあそんでいます。すると、ゆずなちゃんが「あ！水があったよ！」と山から流れてくる水流を発見。「こっちはたくさん魚いるぞ！」と川釣りのように、みんなが竿を探し、魚釣りが盛り上がりしました。初めは一人で遊んでいた遊びが、友だちの刺激を受け、広がっていく姿が素敵です。



雨上がりの山散策



梅雨の晴れ間には、花みずき台北公園の隣の登山口から山に入り散策をしました。公園にいけな〜と残念そうなお子さんたちですが「自然の中ではたくさん遊べるんだよ」とお話をすると「やまにいきたい！」と元気に出発する姿が見られていました。  
ジメジメして暑さも感じられる日でしたが、お茶休憩を小まらに行いながら出かけました。

しぜんのブランコ

山の入り口に太くて丈夫そうな葉の植物を見つけた子どもたちは「ブランコできるじゃん！」「ぶらさがってみよ〜」と葉に揺まってブランコあそびを楽しんでいました。行列ができるほど大人気な遊びになりました。

上まで達もう!!



梅雨が止まるとお天気に〜  
「あまになつた〜」と実地の一歩  
山道は晴れてら〜っと熱い気持ちだったのかな？

発見がいっぱい

散策中に「もりのゴムじゃ〜」とコングダの植物を見つけて教えてくれる子やウラボシの葉っぱで飛行機飛ばしもしました。  
鉄塔の形で見つけた大きなたけのこ。「ぬきたいな」と言う子を無理に引っ張ったり、押ししたりと挑戦する姿が見られたのですが、まくことはできません。たけのこの周りの茶色い皮をむく遊びへと変化した時に一斉、「たけのこってたけのあかちゃんだったんじゃ〜」と最後には発見をしました。



必ずできる壁も発見☆

1人で斜面を上ることは難しい年少のお友達、年長さんが手助けして一緒に登っていました。



「ここもついでいよ」

リュックを持たせてあげました。頼もしいですね☆

うらじろ飛行機



「たばしてみよう」

「とんだとんだ〜」

\*ハーベストウィーク

コロナ禍で、保護者参加の行事の開催が難しい中、秋の自然を取り入れた制作や活動とりいれ、お部屋に飾ったり、お部屋同士の交流を楽しみました。保護者の方へは、送り迎えの際に見ていただいたり、園のFacebook（非公開）にて子どもたちの活動の様子を発信して共有しました。

< 0歳児 >

**harvest weeeek 3週目**

日々のお散歩で見つけた自然物を使って、制作第2弾です。親指と人差し指で器用に次の実をつまんでお気に入りのピンに刺めていきました。さて、どんな仕上がりになるでしょうか。

いろんな形、いろんな大きさのピンの中から自然に入りのピンを自分で選びました。

「まだまだやらかったのー」と悔みで見ているいももん

とっても楽しかったよー、またやりたいなー。

いももんはどんぐりがお気に入りよー、どんぐりをいっぱい、入れていました。

いももんは入って出し入れては出しを繰り返してよーまたよー！ 頑張です。

どんぐりの種類は日本産は22種あるそうです。

< 1歳児 >

ついに、つちのクッキー屋さんオープンしました！  
お店の名前は「クッキータイム」です。  
タイムとは英語で「つち」という意味を表しています。

**受付 girls&boy**      **店員さん girls&boys**

クッキー屋さんを開くことを楽しみにしていた子どもたち！  
エプロンつけてはしさんが来る前に「いらっしゃいませー」と張り切って練習していました。はしさんが来店すると、受付の手ども達は少し緊張ながらも買ったクッキーを「どうぞー」「はい」と渡すことができました。クッキーを売る子ども達は、「おめでとう」「クッキーどうぞー」買ったクッキーを受け取る子、クッキーを渡す子と役割を分けて各自の役割を果たしていました！お客さんがお店の賑わいなくならず、前のほうになって、「おいでー」「クッキーどうぞー」と呼びこびでやる姿がありました。客は、つちさん同士で言葉のやりとりもしながらクッキー屋さんを楽しんでいました！お友達との交流をして、普段とは違った言葉のやり取りができた。仲を深めることができたりして、和やかな雰囲気を感じました。少人数の子ども達ばかりから始まり、お店を開くことができた子ども達。自分たちの作ったクッキーがお客さんお母さんお姉さんの手の中へいくことを見てとても嬉しそうに笑顔で手を渡していました。クッキータイムは大成功しました！！

< 幼児 >

**Harvest weeeek**  
～色染め実験～

**ヤシャブシ**

**どんぐりとどんぐり帽子**

今週は、散歩で見つけたヤシャブシやどんぐりの色染め実験を行いました。実験前にどんな色になるのかみんなで考え、水を入れた鍋に実を入れて煮ると、「どんどん色が変わってる！」「お茶みたいな茶色だね！」と気づき、イメージなどを伝え合い、色の変化を楽しんでいます\*

**秋探しMAP**

散歩の途中でコスモスを見つけたり、ご近所の方に挨拶をいただいたり、秋葉をたくさん採ってきたせせらぎさん。みんなでできるかの中で「他のお部屋の友だちにもどこで見つけたか教えてあげよう！」という話になり、地図を作ることになりました！

**MAP作り**      **コープくん(園)**

みんなで見つけたものを思い出しながら書き作り。「どんぐりいっぱい採ったよ」「柿ももらったよ」と思い出し話に花が咲きました\*

大きな紙の上に乗って描いていきます。みんなが大得意なコープくんもゆずりちゃんが描いてくれました。

**見つけたものを再確認**

地図をコピーし、エエ地図を作りました！それを持ってお散歩に出かけます！「今どこだろう？」「これが第一会場だからー」地図を見ながら正しい場所を考え、見つけたものを書き込んでいきます！

園に帰ると地図を見せ合いながら確認。「ここはなんだっけ？」「コスモスだったよ」「ここはここだね？」「どんぐりもあったよね！」

改めてゆずりくと周りを見ながら歩くとき新しい発見がたくさんありました！これから見つけたものを地図に貼ったり、紙を採りたいと思っています。完成したらみんなに見てもらえるように飾りたいと思っていますお楽しみに☆

今後も、自然に囲まれた環境を生かしながら、子ども達とともに、より良い生活や豊かな活動をしていけたらと思います。